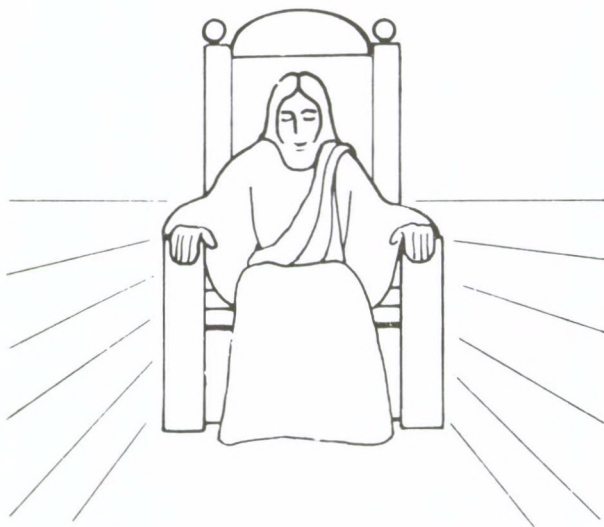


イエス——キリスト・主 10



この課で学ぶこと

主としての権威

権威の称号

権威の証明

主としての認識

教会の頭かしら

王の王、主の主

主としての権威

あなたはイエスを死からよみがえった主として信じていますか。これは非常に大切です。あなたの霊的生活は、それに依存しているからです。

ローマ10：9 なぜなら、もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるなら、あなたは救われる。

権威の称号

イエスを主と言うとき、何を意味しているのでしょうか。なぜパウロはこの称号をイエスに200回以上も使ったのでしょうか。救われるために、主イエスを信じるということは、どういう意味なのでしょう。なぜ神はすべての舌がイエスは主であると告白するようになると言われるのでしょうか。

ギリシヤ語キュリオス 聖書で主と記されているこの語は、権威の称号でした。人々は尊敬を示すためにこれを用いました。それは敬語としてていねいな呼び方として用いられることもあります。家族の長はその家の主です。奴隷は主人を主と呼びました。臣下は統治者を主と認めました。

キュリオス は真の神だけではなく多くの宗教の神々を礼拝する称号でもありました。この意味で、聖書は父なる神にも、御子イエス・キリストに対しても主という称号を用いています。

主 イエスを主と呼ぶことは、彼の神性、彼と父とは一つであられること、宇宙に対する彼の至高の權威、私たちの人生を支配する彼の力を認めることです。



イエスが私たちの主となられるとき、私たちは彼に報告義務があり、彼の命令を受けます。私たちはすべてを祈りの中で、彼にさし出します。彼のことばは日々の生活の指針です。私たちは何も心配する必要はありません。私たちの主は全能であり、すべてのことを知っておられ、私たちを愛しておられます。私たちはただ彼に信頼して従いさえすればよいのです。

自習のために

1. ローマ10：9を暗唱して下さい。
2. 主は以下をあらわす称号です。
 - 1) 權威の認識。
 - 2) 平等の認識。
 - 3) 交友関係。
3. パウロは何回イエスを主と呼んでいますか。.....
4. 考えて下さい。あなたがイエスを主と呼ぶとき、あなたはどのようなつもりでしょうか。敬語として用いたのですか。どの程度まで彼はあなたの主ですか。

権威の証明

イエスは教えの中で、彼の権威を証明されました。彼は絶対的確信をもって、神と人についての真理を啓示されたので、人々は驚きました。彼はご自分のことを道であり、真理であり、命であると言われました。

イエスは自然に対する権威を証明されました。彼は嵐の波の上を歩かれました。「静まれ、だまれ」という彼のことばが、嵐を静められました。彼は水をぶどう酒に変えられました。また彼は五つのパンと二匹の魚で、5000人を養われました。

イエスは病気と死に対し権威を証明された。彼がさわると、耳の不自由な人は聞こえ、目の悪い人は見え、足の不自由な人は歩きました。彼は死人をよみがえらせ、彼は死んでよみがえられました。

イエスは道徳的権威を証明されました。彼は罪のない生活をおくられました。彼は最高の倫理規準をうちたてられました。彼は破壊された人生を美しく、きよく、有益なものにされました。彼は完全な指導者でした。

イエスは霊的権威を証明されました。彼は罪をゆるされました。彼は悪霊をその犠牲者から追い出されました。彼は父のわざを行ない、神を人間に啓示されました。彼は天に帰って聖霊を彼の教会におくられました。

イエスは彼の教会に対する権威を証明されました。「主」として彼は弟子たちを、世界の福音教化につかわし、そのために彼らに超自然的な力を与えられました。私たちが彼の命令に従うとき、彼は天の全権威をもって、私たちを支えて下さいます。

ヨハネ13：13 あなたがたはわたしを先生とも主とも呼んでいます。あなたがたがそう言うのはよい。わたしはそのような者だからです。

マタイ28：18～20 わたしには天においても、地においても、いっさいの権威が与えられています。それゆえ、あなたがたは行ってあらゆる国の人々を弟子としなさい。そして父、子、聖霊の御名によってバプテスマを授け、また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。



自習のために

5. ヨハネ13：13を暗唱して下さい。
6. 人々に洗礼をさずけるよう教えられた弟子たちは、何を命令されましたか。
 - 1) 大きな教会を建てること。
 - 2) 彼の命令にすべて従うこと。
 - 3) 彼の模範に従うこと。
7. 左の権威と右の証明を線で結んで下さい。

1) 霊的	i) 病気をいやす
2) 道徳的	2) 嵐を静める
3) 自然に対して	3) 命令
4) 教会に対して	4) 罪のゆるし
5) 病気に対して	5) 復活
6) 死に対して	6) 規準
8. 考えて下さい。祈るときにすべての領域に、イエスの権威を認めますか。

主としての認識

今日、地上で教会は、イエスを主と認めています。天では、彼はあらゆる霊的力の上におられます。そしていつの日か、全世界は彼を当然の支配者、主として認めるようになります。

エペソ 1：20～22 神は、その全能の力をキリストのうちに働かせて、キリストを死者の中からよみがえらせ、天上においてご自分の右の座に着かせて、すべての支配、権威、権力、主権の上に、また、今の世ばかりでなく、次に来る世においてもとなえられる、すべての名の上に高く置かれました。また、神は、いっさいのものをキリストの足の下に従わせ、いっさいのものの上に立つかしらであるキリストを、教会にお与えになりました。

教会の頭^{かしら}

イエスを救い主、また主として受け入れるすべての人は、彼の教会のメンバーです。パウロは彼の四つの手紙の中で、イエスは私たちの頭であり、教会は彼の体であると言っています。私たちはキリストと一つとなる特権を学びました。それは私たちが、イエスを人生の第一の場所におくときに限り、完全に私たちのものになります。頭が体を導きます。体でなく、頭です。各メンバーは体の中で適当な場所におかれ機能します。私たちは体の益のために、また私たちの頭であるキリストの目的を遂行するために共に働くべきです。

コロサイ 1：17, 18 御子は、万物よりも先に存在し、万物は御子にあって成り立っています。また、御子はその

からだである教会のかしらです。御子は初めであり、死者の中から最初に生まれた方です。こうして、ご自身がすべてのことにおいて、第一のものとなられたのです。

ローマ12：5、6 大ぜいいる私たちも、キリストにあって一つのからだであり、ひとりひとり互いに器官なのです。私たちは、与えられた恵みに従って、異なった賜物を持っているので……。



イエスは地上に天国を建てる前に、御自身の教会を天に引き上げ、彼と共に支配するように、私たちが備えられることでしょう。彼は私たちすべての者をさばかれます。あやまちや失敗をとりあつかって、私たちが彼に行なったことに対して、報いを与えられます。私たちが彼と共に永遠の御国で治めることができる前に、彼の支配が私たちの生活のあらゆる領域に確立しておられなければなりません。

第2コリント5：10 なぜなら、私たちはみな、キリストのさばきの座に現われて、善であれ悪であれ、各自その肉体にあってした行為に応じて報いを受けることになるからです。

さばきのあとに、小羊の婚宴として知られている大祝賀会が天において行なわれます。これについては黙示録に出てきます。黙示録

の中で29回イエスは、小羊と呼ばれています。これは天に帰られたあとの彼の名誉ある名称の特徴です。教会は小羊の花嫁として、その名誉を共にします。

黙示録19：5～8 また、御座から声が出て言った。

「すべての、神のしもべたち。小さい者も大きい者も、神を恐れかしこむ者たちよ。われらの神を賛美せよ。また、私は大群衆の声、大水の音、激しい雷鳴のようなものが、こう言うのを聞いた。「ハレルヤ。万物の支配者である、われらの神である主は、王となられた。私たちは喜び楽しみ、神をほめたたえよう。小羊の婚姻の時が来て、花嫁はその用意ができたのだから。花嫁は、光り輝く、きよい麻布の衣を着ることを許された。その麻布とは、聖徒たちの正しい行ないである。

自習のために

9. パウロはキリストを.....と呼び、教会を彼の.....と呼んでいます。
10. あなたの人生であなたのふさわしい場所はどこにありますか。.....
11. だれが第一の場所にこなければなりませんか。
12. イエスは第一の場所におかれていますか。彼の体の中であなたは、ちゃんと場所をしめていますか。彼の花嫁のひとりであることを喜んでいますか。

王の王、主の主

イエスがどのようなおかたであるかを完全に知るために、未来を見て、栄光のうちにある彼を見てみましょう。

黙示録 1：7, 8 見よ、彼が、雲に乗って来られる。……神である主、常にいまし、後に来られる方、万物の支配者がこう言われる。「わたしはアルファであり、オメガである。」

アルファとオメガは、ギリシヤ語アルファベットの最初と最後の文字です。イエスはアルファ、最初の原因、実在の源です。イエスはオメガです。神の永遠の目的を成就するおかたです。彼はすべてのものをその正しい関係におかれます。彼はあらゆる悪を征服し、王の王、主の主として永遠に支配されます。

イエスは彼の再臨前の決定的な時を語られました。黙示録には、その時のことが多く、くわしく出ています。戦争、疫病、地震、ききん、汚染された川、魚が死に、野菜が滅亡し、世界の独裁者による圧政——地上の死です。

それで終らないことを神に感謝しましょう。罪は苦しみと死をもたらしますが、キリストは彼自身のために民をあがない、この地上をあがなって、彼の完全な王国の場所とします。イエスはオメガです。彼は御自分の力をもって創造し、御自分の血をもってあがなった世界を、御自分のものにするためにまもなくやって来られます。

黙示録19:11, 13, 14, 16 また、私は開かれた天を見た。見よ。白い馬がいる。それに乗った方は、「忠実また真実。」と呼ばれる方であり、義をもってさばきをし、戦いをされる。その方は血に染まった衣を着ていて、その名は「神のことば」と呼ばれた。天にある軍勢はまっ白な、きよい麻布を着て、白い馬に乗って彼につき従った。その着物にも、ももにも、「王の王、主の主」という名が書かれていた。

マタイ24:30, 25:31, 32 すると、地上のあらゆる種族は……人の子が大能と輝かしい栄光を帯びて天の雲に乗っ



て来るのを見るのです。人の子がその栄光を帯びて、すべての御使いたちを伴って来るとき、人の子はその栄光の位に着きます。そして、すべての国々の民が、その御前に集められます。

イザヤ11:4, 6, 9, 35:1, 5, 6, 10 正義をもって寄るべのない者をさばき、公正をもって国の貧しい者のために、判決を下し……狼は子羊とともに宿り、ひょうは子やぎとともに伏し、子牛、若獅子、肥えた家畜が共にいて、小さい子どもがこれを追っていく。

荒野と砂漠は楽しみ、荒地は喜び、サフランのように花を咲かせる。そのとき、盲人の目は開かれ、耳しいた者の

耳はあけられる。そのとき、足なえは鹿のようにとびはね、おしの舌は喜び歌う。荒野に水がわき出し、荒地に川が流れるからだ。

主に贖われた者たちは帰って来る。彼らは喜び歌いながらシオンにはいり、その頭にはとこしえの喜びをいただく。楽しみと喜びがついて来、嘆きと悲しみとは逃げ去る。

黙示録21:3~5 見よ。神の幕屋が人とともにある。神は彼らとともに住み、彼らはその民となる。また、神ご自身が彼らとともにおられて、彼らの目の涙をすっかりぬぐい取ってくださる。もはや死もなく、悲しみ、叫び、苦しみもない。なぜなら、以前のものが、もはや過ぎ去ったからである。すると、御座に着いておられる方が言われた。「見よ。わたしは、すべてを新しくする。」

この通信講座の中では、イエスの名称のすべてを研究することも、彼のすばらしい御国について、すべてを学ぶことはできません。しかし、あなたは今まで以上に良く、イエスを知ったことと思いますし、彼をもっと愛するようになられたことと思います。さらにあなたが彼の再臨を待ち望んで毎日彼をよりよく知るように祈ります。そうすれば、やがて彼が来られる日に、あなたは顔と顔を合わせて彼を見、彼のまことの姿を知って、小羊に対して賛美の歌声をあげて、みなと共に彼を迎えることができるでしょう。

黙示録 5, 9～13 彼らは、新しい歌を歌って言った。

「あなたは、巻き物を受け取って、
その封印を解くのにふさわしい方です。
あなたは、ほふられて、その血により、
あらゆる部族、国語、民族、
国民の中から、神のために人々を贖い、

私たちの神のために、
この人々を王とし、祭司とされました。
彼らは地上を治めるのです。」

また私は見た。私は、御座と生き物と長老たちとの回りに、
多くの御使いたちの声を聞いた。その数は万の幾万倍、千
の幾千倍であった。

彼らは大声で言った。

「ほふられた小羊は、
力と、富と、知恵と、勢いと、
誉れと、栄光と、賛美を
受けるにふさわしい方です。

また私は、天と地と、地の下と、海の上のあらゆる造られたもの、およびその中にある生き物がこう言うのを聞いた。

「御座にすわる方と、小羊とに、
賛美と誉れと栄光と力が
永遠にあるように。」

自習のために

13. この課の問題をする前に、各課の最初のページにもどって、復習して下さい。それぞれの要点をできるだけ思い出して下さい。それらの要点があなたにとってどのような意味があるのかを考えて下さい。そのことを祈りでイエスに話して下さい。
14. さてこの課にもどって——黙示録19章の中からイエスの三つの名称をあげて下さい。
-
-
-
15. 世界の問題の唯一の解決の望みは、
- 1) すぐれた科学技術。
- 2) 普遍的教育。
- 3) すぐれた政治組織。
- 4) 王としてのキリストの来臨。
16. この課をもう一度読んで、あなたの最も好きな聖句に下線を引いて下さい。
17. イエスに対する小羊の賛美を読んで下さい。あなたを救うために、彼が死なれたことに対して彼を賛美して下さい。
18. あなたの答えを調べて、第10課の返信用受講生記録に記入して下さい。

第10課 正解

この課の答えは17項目です。正解が15～17の場合は優秀、12～14は優、9～11は良です。正解が9以下の場合は、もう一度この課を読んで下さい。

2. 1) 権威の認識。
3. 200以上。
6. 2) 彼の命令に従うこと。
7. 5-1, 3-2, 4-3, 1-4, 6-5, 2-6。
9. 頭, 体。
10. イエスと一つになること。
11. イエス。
14. 忠実でまこと、神のことば、王の王、主の主。
15. 4) 王としてのキリストの来臨。

正解数..... 採点.....

返信用受講生記録の第10課に記入して下さい。

おめでとうございます

あなたはこの課程の全部を終了なさいました。ほんとうにおめでとうございます。きっと大きな助けになったと思います。このほかの課程も必ず役に立つと信じます。この返信用受講生記録をお出しになるとき、ぜひ次の課程もお申し込み下さい。

第9課 イエス——復活と命

41. この課であなたが正解できた採点数は.....評価は.....

42. ヨハネ11：25, 26の聖句を暗記して下さい。

43. イエスが死人からよみがえられたことを、あなたは信じますか。

.....
.....
.....
.....

44. イエスの復活の五つの証明をあげて下さい。

.....
.....
.....
.....
.....

45. イエスの弟子はいつ復活するでしょうか。

.....
.....

受講登録番号.....

返信用 受講生記録 第9課

イエスはどのようなおかたか — 第四回 —

送る日.....年.....月.....日

ハッキリと書いて下さい。

氏 名.....

住 所 〒.....

.....

.....

この本から、返信用受講生記録、第9課分をキリトリ線から切取
ることを好まないかたは、ごめんでも別な用紙にコピーして下
さって、お送り願います。

第10課 イエス——キリスト・主

46. この課であなたが正解できた採点数は.....評価は.....

47. ローマ10：9, ヨハネ13：13の聖句を暗記して下さい。

48. あなたの人生の主として、イエスはどのような権利を、あなたにもっておられますか。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

49. イエスの再臨がなぜ世界の唯一の希望なのでしょう。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

50. あなたの全家族は、イエスが来られるときの準備ができていますか。.....

.....

次の頁へ続く

51. イエスの再臨の備えをさせるために、あなたは今どのような助けを人々に与えていますか。.....

.....

52. この課程からどのような助けを得ましたか。

.....

.....

.....

53. あなたにとってイエスはどういうおかたですか。

.....

.....

.....

.....



受講登録番号.....

返信用 受講生記録 第10課

イエスとはどのようなおかたか — 第四回 —

送る日.....年.....月.....日

ハッキリと書いて下さい。

氏 名.....

住 所 〒.....

.....

.....

この頁をキリトリ線から切取るか、コピーしてお送り下さい。

この課程の修了おめでとうございます。私たち国際聖書通信学院では、あなたのためにほかの聖書学習課程を用意しております。お申し込みがまだでしたら、ぜひ今この用紙にご記入の上、お送り下さい。お待ちしております。

*さあ、次の聖書学習課程に入りましょう。

受講生番号.....

申し込み日.....年.....月.....日

ハッキリと書いて下さい。

氏名.....

住所 〒.....

.....

.....

この用紙をキリトリ線から切取ってお送り下さい。

- この聖書通信講座に使用しました聖書の引照は、すべて〔日本聖書刊行会〕新改訳聖書からです。

イエスとはどのようなおかたか 第4回分

1984年9月10日 第1版印刷発行 ©1981 ICI

著者	エルトン・G・ヒル
編集者	L. J. ウォーカー
翻訳者	菊山和夫
さし絵	パウル・S・トリトン
発行所	国際聖書通信学院 〒170 東京都豊島区駒込 3-15-20
印刷所	新生運動 〒352 埼玉県新座市石神 1-9-34

落丁・乱丁の際はお取り替えいたします。

